

令和元年(2019年)度 定例講座受講生を 追加募集します



講座名	開講日	開講時間	対象	定員	受講申込金
書道	A 第1・2・3月曜日	16:30~18:00	小学3年~中学生	2名	4,200円
	C 第1・2・3水曜日	17:30~19:00	小学3年~中学生	13名	
珠算	A 毎週 火曜日	16:30~17:45	小学1・2年生	10名	5,700円
		17:45~19:00	小学3年~中学生	9名	
	C 毎週 水曜日	16:30~17:45	小学1・2年生	12名	
		17:45~19:00	小学3年~中学生	10名	
健康教室	A 第2・4火曜日	13:30~14:45	受講生の要件は、満60歳以上の市民(平成31年4月1日現在)です。要介護の認定を受けていない人で、1人で健康体操などができる人となります。薬を使用しても最大血圧が180以上の人は、受講できません。	7名	3,300円
		15:00~16:15		6名	

受講申込書はまいたに人権文化センターで配布しています

申込日時は6/5(水)~6/7(金) 10時~17時30分(健康教室のみ17時まで)

発行

宝塚市立まいたに人権文化センター

宝塚市今里町5-1
電話 84-4461
ファックス 84-4463

まいたに人権文化センターは、4月に定例講座の受講生を募集しましたが、上表の講座の定員に空きがあるため、追加募集します。

当センターで開講している各講座は、受講生同士の交流を通して人権を尊重し、差別を許さない仲間づくりを図ることを目的としています。

既に講座は開講していますので、実際に講座のようすを見学することができます。

※ 定員を超える場合は、抽選により決定します。抽選にもれた方のみ後日連絡をします。

※ 年度途中で退会されても、受講申込金は返金いたしません。

申込書に必要事項を記入の上、受講申込金を添えて当センター事務局までご持参ください。



お気軽にご相談ください

たからづか DV 相談室

はいぐうしゃ こいびと
~配偶者や恋人からの
ぼうりよく ひとり なや
暴力に一人で悩んでいませんか?~

たからづか DV相談室

☎0797-77-9121

月~金曜日 9時~17時半(祝休日、年末年始を除く)

とくめい
匿名で相談できます。
相談の内容は秘密にされます。
デートDVの相談も受け付けています。
相談は無料です。



DV(ドメスティックバイオレンス)とは

配偶者(元配偶者)または恋人などの親密な関係にある者からの暴力のことです。DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害にあたります。

身体的な暴力だけではなく、心理的な暴力等によって相手の心や行動を支配(コントロール)する行為も含まれます。

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(配偶者暴力防止法)によってさまざまな支援の方法が規定されています。

「人権・同和問題啓発標語」
かわろうよ
ゆう気を出して
自分から
平成30年度宝同協優秀作品



健康教室が開講しました。

4月の募集で27名が受講することになりました。リピーターの方が多く、みなさん元気に楽しみながら体操をされています。田中先生も講座内容を工夫していただき、ゲーム形式を取り入れたりして、講座生に大好評です！



◎田中先生から一言

「健康寿命を延ばしましょう！」そして「健康の元は笑い！」を謳い、脳トレ、ストレッチ体操、筋力トレーニング、ニュースポーツ、レクリエーション等を通して、どなたでも無理なく楽しく体を動かし、笑顔一杯の明るい教室です。

◎講座生から一言(アンケートより抜粋)

- 「皆と一緒に楽しく続けたいです。2週間に一度が楽しみです。」
- 「和気あいあいとやっています。元気でがんばります。」
- 「先生のトークも楽しいし、いろいろな情報が聞ける事もうれしいです。」
- 「81才、今年もがんばります。」
- 「身体を動かすという事、大切なこと。年を取ってきて特に思います。」



図書室だより



あじさいが美しい花を咲かせる季節になりました。外で遊ぶことができない日は、図書室で静かに本を読んでみませんか。



最近購入した本です！(一部)

- | | |
|----------------|----------|
| ・宝島 | 真藤 順丈 著 |
| ・昨日がなければ明日もない | 宮部 みゆき 著 |
| ・フーガはフーガ | 井坂 幸太郎 著 |
| ・沈黙のパレード | 東野 啓吾 著 |
| ・ひと | 小野寺 史宜 著 |
| ・おしりたんていシリーズ | トルル 著 |
| ・ノラネコぐんだんアイスの国 | 工藤 ノリコ 著 |

定例講座の開講式と人権学習会を開催しました。

受講生 18 名、保護者等 11 名が参加しました。

はじめに、センター所長のあいさつと職員の紹介がありました。書道、珠算、英会話教室それぞれの講座の内容説明の後、講座生と保護者等、講座の先生を交えて人権学習会を開催しました。

講師として、ライフスキルを学ぶ会の松浦佳子さんと阿部薫さんをお招きしました。

テーマは・・・「言葉の持つ力」を考える・・・でした。

普段使っている短い言葉で「嬉しくなったり」「悲しくなったり」するのはどんな言葉なのか？自分と相手をつなぐ大切な「言葉の力」をみんなで考えました。

例えば・・・

“この一秒ほどの短い言葉に人の優しさを知ることがある”

さて、どんな言葉でしょう？「ありがとう」ほかいろいろな答えがあるのでしょね！



人権学習会についての感想

- ・自分の詩が書けるなんてびっくりしたし、いい詩が書けたと思います。
- ・日常では忘れがちな事を改めて考える機会となり良かったです。
- ・1秒の言葉で人を喜ばせたり、傷つけたりする。今から人を喜ばせる言葉を使いたいです。
- ・ここで学んだことを普段の生活に活かせるといいと思います。

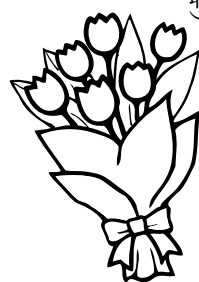


4/1 人事異動(敬称略)

さようなら お世話になりました

大藤 和美 (ひらい人権文化センターへ)

矢野 政秀 (退職)



よろしくお願ひします

長尾 康治 (せいかつ支援課から)

あのネ

くほのぼの親子のつづみやきく
大好きなお母さんが作ってくれた
夕ご飯があまりにもおいしくて
一言・・・



「おいし〜」
ほっぺたおちそう〜
お母ちゃんほっぺた
おちないようにもっといて〜
お母さんはおちそうなほっぺたを
しっかりもってくれました。
(何を食べてほっぺたがおちそうに
なったのかな お母ちゃんのごは
んは世界一だね)

米谷 保育所

4歳児